

「第11版 電子部品技術ロードマップ」 第2回完成報告会(関西開催)のご案内

「第11版 電子部品技術ロードマップ」発刊に伴い、本冊子の内容をより広くご理解いただくことを目的として、下記の通り第2回報告会を開催いたします。今回は当専門員会の伝統に則り、コロナ禍前のように関西開催を実施します。

第2回は午後開催となり、第2章と第3章を中心とした報告会となります。また、第1回報告会は年度末の最終日の開催となり、参加が難しかった方々も多かったと聞いています。このため、今回はご購入者に限定せず、関西地区の企業の方々の会場参加を頂くとともに、オンラインでの参加も募集いたします。

本報告会では、第11版の概要紹介に加え、3月28日の完成報告会で特別講演をいただきました(株)Preferred Networksの共同創業者であり、代表取締役 研究最高責任者として最先端技術の開発を先導されている岡野原 大輔氏による「AIと半導体の未来:可能性と克服すべき課題」のご講演内容を録画上映いたします。

- 日時 : 2025年5月21日(水)13:00~17:00
- 会場 : うめだ Mホール 桜Ⅱ会議室(毎日インテシオ 4F)
<https://www.mai-b.co.jp/oval/index.html#section6>
※オンラインとの併用開催
※会場での参加者定員:30名程度(先着順)
※会場には、全員分の電源をご利用いただける環境はございません。
そのため、会場参加の方には投影資料を紙で配布いたします。
(ただし、特別講演の資料配布はありません。)
- プログラム : 次ページに記載
- 申込方法 : 以下のリンクよりお申込みください。
<https://www.jeita.or.jp/form/custom/417/form>
- 申込期限 : 2025年5月15日(木)
※会場の収容人数に達し次第、「会場参加」の受付を終了いたします。
(「オンライン参加」には、人数の上限はございません。)
- 問合せ先 : 一般社団法人 電子情報技術産業協会
事業推進部(小山)
E-mail:electronic_components@jeita.or.jp

<「第 11 版 電子部品技術ロードマップ」第 2 回完成報告会(関西開催) プログラム>

| | |
|--------------------------------|---|
| 第 1 部: 全体概略・未来のスマートシティー | |
| 13:00～ 13:15 | ●全体概略 |
| 第 2 部: 注目フィールド | |
| 13:15～ 14:50 | ●スマートシティー ●モビリティ ●情報通信 ●環境 |
| 休憩(10分) | |
| 第 3 部: 特別講演(録画) | |
| 15:00～ 16:00 | ●「AI と半導体の未来:可能性と克服すべき課題」 (株) Preferred Networks 共同創業者 代表取締役 最高技術責任者 最高研究責任者 岡野原 大輔 氏 |
| 第 4 部: 生成 AI のインパクト | |
| 16:00～ 16:45 | ●生成 AI のインパクト |
| 第 5 部: 閉 会 | |
| 16:45～ 17:00 | ●閉会挨拶 |

※プログラム、発表者、時間については、事前の予告なく変更する場合があります。

あらかじめご了承ください。

※進行状況により、各プログラムの時間が前後する可能性があります。オンラインで途中から入室される方は、余裕をもってご参加ください。

「第 11 版 電子部品技術ロードマップ」 ～Society5.0 世界における未来のスマートシティの実現に貢献する 電子部品の動向～

一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)電子部品部会／部品技術ロードマップ専門委員会では、2022 年発行の「電子部品技術ロードマップ」を改訂し、「第 11 版 電子部品技術ロードマップ」を発刊いたしました。

本技術ロードマップでは、Society 5.0 の実現を見据え、2035 年までの電子部品技術の進展を展望するものとして編纂し、特に、未来のスマートシティを社会変化の象徴として捉え、「モビリティ」「情報通信」「環境」の 3 つの注目フィールドに焦点を当て、それぞれの技術動向を詳細に解説しています。さらに、近年急速に進化する生成 AI 技術が電子部品業界に与える影響についても、新たに「生成 AI のインパクト」として独立した章を設けています。

第 11 版では、読者の利便性向上を図るため、読者の方々より要望が多かった電子化対応を実施し、PDF ファイルのダウンロード版として頒布することといたしました。また、読者アンケートで要望のあったエグゼクティブサマリーを「注目フィールド」および「生成 AI のインパクト」に追加し、より理解しやすい構成となるよう工夫しております。加えて、電子部品技術と社会実装される技術群との関連性を明確にするため関連表を作成し、読者の方のガイドとなるようにしています。

第 11 版は、多くの専門家、企業関係者、大学研究者のご協力を得て、多角的な視点から将来の社会変化と電子部品技術の展望を描きました。第 11 版には「今、知りたいテーマ」がまとめられております。皆さまの参考となるものと考えています。

記

- 刊行物 : 「第 11 版 電子部品技術ロードマップ」
- 編集・発行 : 一般社団法人 電子情報技術産業協会
電子部品部会・部品技術ロードマップ専門委員会
- 体裁 : A4 判 PDF 形式
3 つのファイルにて上巻・中巻・下巻で構成
上巻: 第 1 章、第 2 章 (約 480 ページ・75MB)
中巻: 第 3 章 (約 350 ページ・43MB)
下巻: 第 4 章、第 5 章 (約 330 ページ・33MB)
- 頒布価格 : 28,000 円 (会員)
56,000 円 (会員外)
- 購入サイト : <https://www.jeita.or.jp/cgi-bin/public/detail.cgi?id=924&cateid=4>

